

ALL for ONE

理想





野津 基弘

日本カバヤ・オハヨーホールディングス株式会社 代表取締役社長

理想を持つ!とは、実践し実現すること

今年も残すところあとわずかとなりました。

当グループには多種多様な業態の13社の事業会社がありますが、どの会社も、生活者にとってなくてはならない製品やサービスを提供するという社会的使命を担っています。コロナ禍においても事業運営を継続し、その責務を果たしているのは、ひとえにご家族のサポート含めた皆さんの日々の努力の賜物です。心より感謝申し上げます。

今年は2016年度より始まった「10年経営目標」の6年目、後半戦スタートの年となり、4月には上位概念を「私の約束」へ改定しました。私たち一人ひとりが自分事として捉え、体現することに本気で取り組んでいくためです。

ビジョンを掲げる多くの会社がありますが、従業員は「会社のビジョン」の実現にコミットすることを求められ、「個人の夢や理想」を問われることは、ほとんどありません。当グループは、あなたの理想を問うています。「私の約束」は、その文言自体が理想ではなく、あなたの理想を実現するための方程式です。この方程式の中身こそが、あなたの意志なのです。

...理想など仕事には何の役にも立たない。
...理想などマヤカシ...基弘さんは現場をわかっていない。
...理想を追いかけるのは大人のすることじゃない。

...このように理想と現実がつながっていない理由は、

- ・理想を実現したことがない。
- ・理想を持った上司や同僚に会ったことがない...ほとんどの指示の枕詞が「会社の方針だから...」
- ・理想をわかっているのに、何らかの圧力に屈して、現状に流され、周りに合わせて動いている。

理想とは実現するためにある!!

理想とは、人間が、あなたが、生きていくための羅針盤であり、自分で考えて、決めて、行動し、結果を検証するための『軸』である。

理想を持ち、実践し実現すること。

限りある人生の中で大きな理想を持つからこそ、現実とのギャップが見え、小さな問題を見逃さず、あらゆる課題に気づき、仕事は自分のモノとなり、自由になるためのモノになります。反対に、理想がなければ...仕事は誰かにやらされ、我慢してやらねばならないものになってしまいます。

当グループには理想を持つ人があまりに少ないと感じます。

幼い頃は夢や希望を持っていたはずです。

本来、教育とは理想を持つことを学び、理想を実現するためにあるものだと思います。

しかし、大人になった我々は、自分を押し殺し我慢することで人に評価されるように教育され、結果として、理想を失い、現実を観る目を奪われ、自らの成長と夢を遠ざけてしまっている。

では、理想を持ち、実現するための教育とは何か。

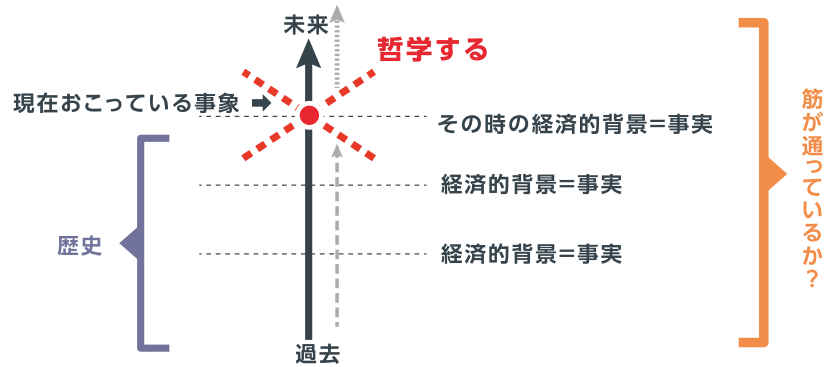
世の中のことを知り、あらゆる問題を知り、理想の求め方を知り、それを実現するための基礎的な手段を知り、実践する。教養を身に付け、胆力を以ってその教養を実践する...つまり「知見」を持つことです。

自分自身の理想を掲げ、実践し、実現する人物...「世界に通用する人物」を育成するために、取締役・執行役員から『基礎戦略』を開始しました。
ここでいう「基礎」とは、以下を定義しています。

①哲学する(物事の本質を捉えて、正しく思考し、言語化する)

- ・物理学 (physics) : 在るものは何か?→現実・現場・現物を五感すべてで捉える。
- ・形而上学 (metaphysics) : なぜ、何のために?→本質を知る。
- ・倫理学 (ethics) : 善なのか、悪なのか? どんな価値があるのか?
- ・論理学 (logic) : 考え方と伝え方。その最たるものが、帰納・演繹・三段論法による推論。

②十字斜め線(現在・過去・未来を見通して、人間性の本質を見極める)



③個と全体

- ・自分と世界の存在と、つながりを理解する。
- ・個は全体に影響を及ぼし、全体は個にも影響を及ぼす。
- 個と全体を常に光速スピードで思考する。脳を使い、脳力を身に付ける。(『軸』があれば可能)

④人の上に立つ

- ・年齢、立場、役職すべて関係なく、理想を実現したい者が上に立つ。

⑤人を動かす

- ・理想を実現するために、人を巻き込み、動かす。

『基礎戦略』を始動するにあたり、2月からTHE ROYAL GOLF CLUBにて、オフサイトミーティングを実施。
自分と向き合い、メンバー同士が互いにラポールを形成し、深い対話をしました。

そして、9月からは、教養を身に付け、知見とするために、課題図書レポート&レビューを開始しました。
課題図書を読み、レポートをまとめる中で、自分と向き合い、物事の本質を捉え、人間性の本質を見極める力を鍛える。
「個に迫る」「共通項を見出す」「概念化する」という経営的实践を行っています。
レポート提出後に実施するレビューの時間は...教養だけでなく、実践するための胆力が問われます。

皆さんにも、ぜひ自分自身の「理想」を持ってほしい。
理想を持ち、その実現に向かうからこそ、
あなた自身が『自由と自立』を手に入れ、『愛情と覚悟』を以って人と関わるができる。
その在り方こそが、あなたの人生の豊かさそのものであり、家族、会社、日本、世界の豊かさにつながるのです。
理想を持たない多くの人々は、「理想と現実が違う」と思っているでしょう。
しかし、理想を实践し、実現し続ける人と会社こそが、世界を席卷し続けている。
それを知ることが「教養」
それを実行することが「実践」
それを実現することで「知見」

理想を实践し、実現する。
あなたが世界に比類なきエクセレント・カンパニーにするのです。

『意志を以ってやり遂げる』

皆さん、良い年をお迎えください。新年また元氣にお会いしましょう。

エクセルパック・カバヤ株式会社

大内 一雄 (写真中)

取締役 営業本部長

萩原 裕二 (写真右)

執行役員 生産部長

難波 弘憲 (写真左)

執行役員 品質管理部長



エクセルパック・カバヤ 若き経営陣の挑戦

目指すのは「世界に誇れるパッケージメーカー」 厳しい時代に支えになった仲間の存在

エクセルパック・カバヤ株式会社（EPK）は昨年、長年続いたグループ会社出身者らが中心の経営体制から、プロパー経営陣による新体制に移行した。取締役の大内一雄をはじめ、執行役員の萩原裕二と難波弘憲はいずれも40代という、グループでは数少ない青年重役。3人のこれまでの歩みとともに、抜てきをどう受け止め、何に悩み、どのような夢を持ち日々の業務に当たっているのか、胸の内を聞いた。

三者三様で役割分担

3人の役割は、大内が営業部門を中心に会社全体を統括。営業出身の萩原が生産部門を担当し、難波は品質管理の責任者として商品の出来に最終ジャッジを下す立場。オールマイティーに仕事をこなす大内に対し、「営業気質のポジティブチャレンジャー」という萩原、難波は学生時代には剣道に打ち込んだ熱血漢一とタイプの異なる三者三様ながら、互いに支え合い、役割をうま

く分担しながら組織マネジメントにあたっている。

若いころは熱くなりすぎて衝突してしまい、しばらく口も利かない険悪な状態になることもしばしばあったそうだが、モノづくりに対するこだわり、仕事に妥協を許さない姿勢は同じ。仕事が終われば酒を酌み交わし、将来の夢を熱く語り合いながら、それぞれがEPKの屋台骨を支える存在にまで成長した。

40代で取締役、執行役員に就任した3人だが、その道のりは決して順風満帆だったというわけではない。EPKがパッケージ印刷メーカーとして一定の存在感を持つようになった今日に至る過程で厳しい時代を経験したように、彼ら自身もそれぞれの立場でもがき苦しんだ時期がある。

彼らの入社当時はプロパーの役員もおり、若手社員の間に将来の目標を描ける雰囲気はあったのだが、業績の低迷とともに、経営はグループからの移籍組が担う体制にシフト。数字の大切さや営業スタイル、原価計算の手法など「改めて振り返ると、それぞれの人に教えてもらったことがたくさんある」（大内）と、社員

の受け止め方はさほど深刻ではなかったようだが、入れ替わり立ち替わり外部から幹部がやって来ることで、会社としての方向性は一貫性を失っていった。



離職者が相次いだ暗黒時代

その後、資金を借り入れて新工場を建設し、新しい設備を導入しながら赤字が続き、昇給もほとんどない「暗黒時代」に突入。社員のモチベーションは上がらず、離職者が相次ぐ状態が続いた。当時の責任者の個人的な好き嫌いで、不当とも思える評価で降格されたケースもあったが、社内は「逆らうことのできない重い雰囲気」に覆われ、責任を追及されることや厳しい叱責を苦痛に感じ、自ら管理職を辞したいと願う出る人もいたほどだった。

この時期の心境について、萩原は「営業は目の前にお客の顔が見えることもあり、社内のことより自分の数字を守ることに徹していた。当時、個人的には売り上げを伸ばしており、数字に救われた面もあるかもしれない」と振り返る。また、個人の成績が振るわず、責任者との関係も悪化していた大内に至っては、退職を真剣に考えた時期さえあったそうだが「当時の営業部には自分を含めて3人の係長がおり、『将来は営業をこうしたい』と夢をよく語り合っていた。（退職を思いとどまったのは）同僚の存在が大きかった」と胸の内を明かす。2人とは部署の異なる難波も「我慢できたのは仲間のおかげ」と口をそろえ、本気でけんかのできる自由な社風のEPKならではの人間関係が、彼らを会社につなぎ留めることにつながった。

ムード一変させた浅野常務の存在

このように停滞したムードを一変させたのが、2013年4月に常務に就任したカバヤ食品出身の浅野信彦の存在だった。EPKの詳細な状況を把握するにつれ、カバヤ食品とのあまりに大きな待遇差を問題視し、利益が上げればその分は社員に還元していく方針を示した。また、グループからの受け入れについても「俺を最後

にしろ」と言明。業務面の指導は当然厳しかったが、従業員のモチベーションは徐々に回復し、退任時には約束通りグループから後任は受け入れず、3人を部長に引き上げた。

その後の経営を担った若林彰（現東京レジャー開発専務）が退任するタイミングで、3人がほぼ同時に取締役と執行役員に就任。それまでの流れを考えると、時期の問題は別にしても順当に思える抜てきだが、大内だけはやや受け止め方が違った。

取締役就任時（2020年7月）、大内は39歳。数年前に2階級昇進で部長になったばかりで「部長昇進の話聞いた時も心臓が止まるかと思うほど驚いたが、今度は取締役。若過ぎることがウイークポイントになりはしないか」と危惧し、若林の残留をギリギリまで願っていたという。結局それはかなわず、となれば「再び外部やグループから役員を連れてこられるのは嫌だ」と、自らが先頭に立ち会社を引っ張っていく覚悟を固めた。

「学び」に対する意識が強まる

取締役、執行役員になり1年余りが経過し、3人の考え方、働き方には変化が生まれている。一番の変化は「学び」に対する意識。中でも「エクセルバックの中で経営を担える人材を育て、後継者を創りたい」という目標を持つ萩原は、「自分自身が経営者として、現状は圧倒的に知識不足。役員になったからこそこれまで以上に学びたいし、それを従業員にも広げたい」と学びの欲求が爆発。外に学びに行くことにより、知識を増やすだけでなく、異業種の仲間との出会いで刺激をもらっている。「グループから役員を受け入れてきたエクセルの人間が力を付け、グループ企業の役員になることがあっていい」と笑顔の裏には、自分自身の成長と従業員の育成への覚悟がにじむ。

また、従業員に対しては「同僚から家族に近い感覚」（大内）に意識が変わりつつあるそうで、「社員に夢を与えられる存在になりたい」と語る難波は決断力に磨きをかけ、得意の剣道で全国を回って仲間を増やし、プライベートでも知識や学びを深めることを目標に掲げている。



品質管理基準を明確化

EPKでは近年、医療、医薬、化粧品分野などをターゲットに品質向上に注力しており、品質管理の基準づくりを進めている。「Sランクならこの価格」とはっきり打ち出すことで、分かりやすさとともに従業員の品質向上に対する意識付け、動機付けにつなげる。また、案件ごとに営業の「さじ加減」で対応している現状を改め、生産性の向上にも期待する。

印刷業界では、お客様に差をつけることに対するためらいもあり、品質ごとの価格を対外的に打ち出すケースは少ないそうだが、大内は「品質とはコスト。営業にもコスト意識を持ってもらいたいし、お客様に対しても『求められる品質レベルではコストはこうなる』と論理的に交渉できるようにしたい」と言い、品質向上との両輪で価格交渉の在り方にも一石を投じる強い決意を示す。

また、従業員みんなが気付いたことを言い合い、改善していく取り組みもスタート。かつてない試みを通じ“小さな達成感”が芽生え始めているそうで、難波は「ささいなことでも従業員の声を聞き、変えられることはすぐにでも変えていく。自分たちの意見、提案の通ることが、従業員にとって働きやすい職場環境づくりにつながるはず」と話す。厳しい時代を乗り越えたからこそ、「この会社で働いてよかった」と心から思える職場づくりへの想いは強く、大内は「会社の方針を決める責任は重いが、決めることができるのは役員にとっての楽しさでもある。迷うのはわれわれの役割で、社員の皆さんは悩むこと、考えることはあっても迷ってほしくない」と訴える。

現状のEPKは全国どこにでもある紙器メーカーの1つに過ぎないが、彼らの夢は「パッケージのことならエクセルに聞けば分からないことはない」と認められる、世界に誇れるパッケージメーカーになること」ととてつもなくでっかい。達成への道のりは長く、険しいものかもしれないが、3人は今後も課題に正面からぶつかり、一歩ずつ前進する覚悟だ。



～ 若手社員へのメッセージ ～

「自分と向き合い、何を目指すか考えて」



大内 一雄

取締役 営業本部長

日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループは、自分の意志をしっかり示せばどんどん挑戦させてもらえるグループ。自分と向き合い、どうなりたいのか、何を目指し、何がしたいのか、まずはしっかり考えてほしい。

「失敗はOK、挑戦しないのはNG」



萩原 裕二

執行役員 生産部長

若い時は失敗するのが当たり前だと思い、いろんなことにどんどんチャレンジしてもらいたい。失敗は挑戦することで得られる価値です。どんな失敗も必ず自分の成長につながるはず。失敗はOK、挑戦しないのはNG。

「支え合える仲間をつくれ」



難波 弘憲

執行役員 品質管理部長

一番は仲間をつくること。私は入社4カ月で大けがをして右手首から先を失った。3カ月入院して復帰後すぐ社員旅行に連れていかれたが、それに対して遠慮する人は一人もおらず、何でも言える仲間ができた。仲間と支え合うことで今の自分があると思っている。



会社の枠を超え人と人がつながる組織を目指す 半年で見えてきたグループの強み、課題とは

Interview

中島 宏史

Hiroshi Nakajima

日本カバヤ・オハヨーホールディングス株式会社 取締役COO

日本カバヤ・オハヨーホールディングス株式会社の中島宏史取締役COOが就任して半年余り過ぎた。この間、変革期にあるグループにおいて何に取り組み、どのような印象を持ったのか。また、彼の考える「世界に通用するグループ」とはどのようなものなのか。これまでの経験も踏まえ、見えてきたグループの強みと課題、今後の方向性などを語ってもらった。

——入社から半年、どのようなことに取り組んできたのか。

各事業会社の執行役員以上を数十回にわたりインタビューし、その人の考えていること、事業を進める上で「私の約束」をどう捉え、どのように実現しようとしているのか、また会社の現状をどのようにみているのか、などについてヒアリングした。

そこで感じたのは人としての実直さや素朴さ。外資系企業や金融業界ではドラマの半沢直樹のような世界も実在するが、このグループはどちらかといえば牧歌的な雰囲気、人を蹴落として自分がのし上がってやろうという変な邪心を持つ人はいない。あと会社や商品に対する愛着心があるのは素晴らしい。入社前から、私の約束にある「真の欲求を究めて、ホンモノをカタチにする」

意志があるグループだと感じていたが、皆さんと接することでそれがすごくクリアになった。明治の「R-1ヨーグルト」は、元々はだれも期待しておらず、原価を落とすことを第一に考えて開発された商品で、たまたまインフルエンザの予防効果が追い風になり、機能性ヨーグルトではナンバーワンの商品になった。



「結果オーライ」は本当の幸福ではない

会社の収益的な面からはすごくいいことだが、果たして意志をもって自分たちのやりたいことをやったのかといえば決してそうではない。結果オーライで成功しても、それは本当の幸福ではないはずだ。また、経済がグローバル化する中では（課題と）裏腹なのだが、岡山という地域への愛着、シンパシー、伝統文化を大切にしていることも強く感じた。

——「裏腹」という指摘があったが、地元への愛着にはマイナス面もあるということか。

挑戦心、いい意味の野心、向上心については弱いところがある。カバヤ・オハヨーが目指す姿として「1ライン1商品、1商品売上高100億円×営業利益率15%以上」とあるが、それについて聞くと「できたらいいですね」という感じで、実現するための方策を明確に答えてくれる人はいなかった。豊かな岡山は居心地が良すぎるため内向きになり、時代の流れ、世界の潮流の変化に対しても無関心で、消費者のことも流通のフィルターを通して見てしまっているのではないかと。もっと外へ目を向ける必要があるというのが全体の印象だ。

——われわれグループの目指すべき姿とは。

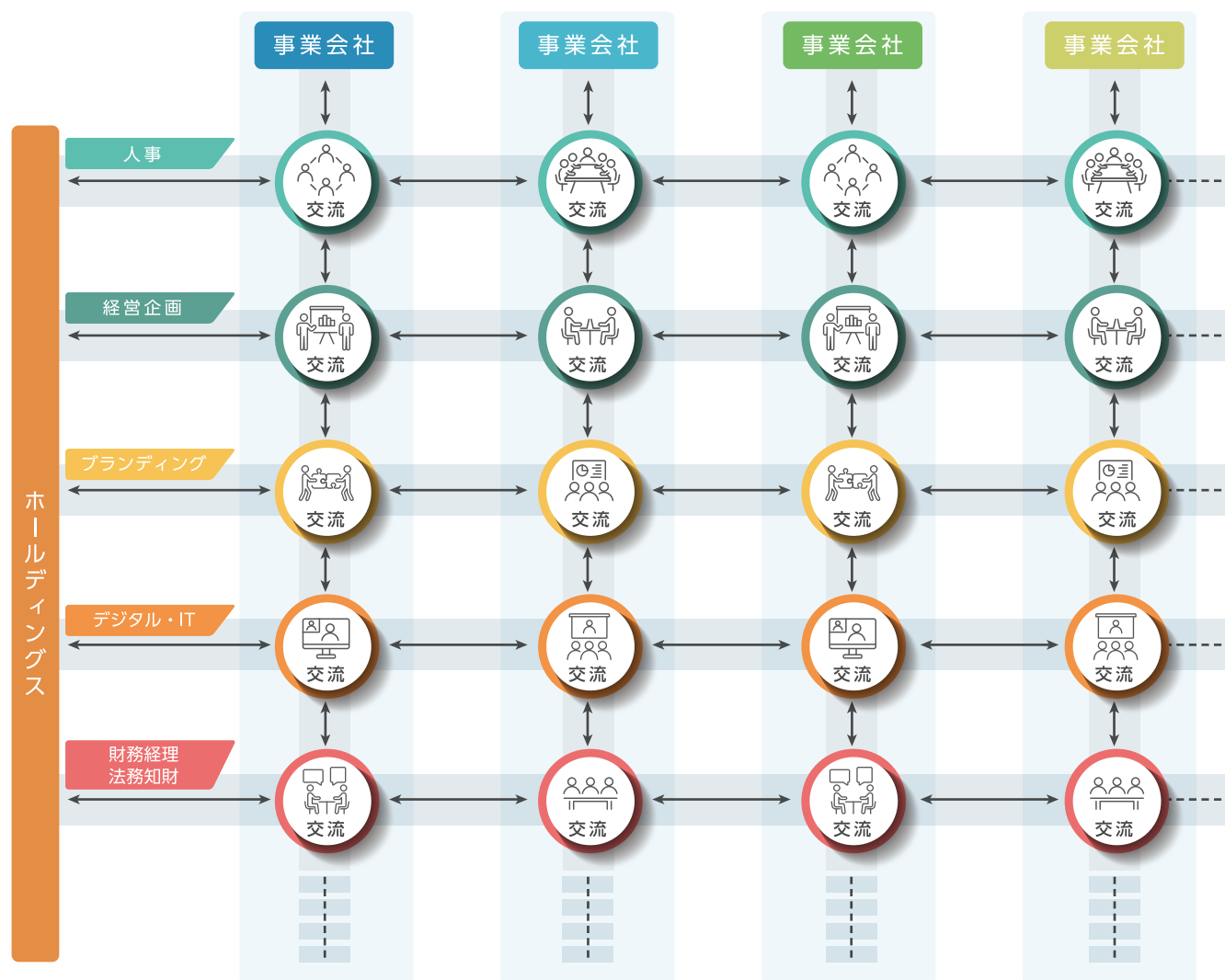
前回のALL for ONEにも書いたが、日本企業の世界での相対的な地位が下がっている状況を何とか変えたいということが根底にある。日本人は「アメリカや中国に負けて当たり前」ととらえる傾向があり、「追い付け、追い越せ」とはなかなかない。戦後、GHQによる政策で日本の発展は阻害されてきたが、それを変えたのが当時の池田勇人首相。企業が自由に投資し、モノやサービスが行き渡るようにした。全国にモノが売れる体制をつくるのが強い企業になる一番の条件だったが、当時の発想のままで事業構造を変えられていないのが日本企業の現状だ。

グローバル化、情報化が進み国と国の境界がなくなっているし、業界の垣根、線引きが変わり、産業のボーダーレス化も進んでいる。音楽プレーヤーはスマートフォンと一体化され、製造と販売の分業制だったアパレルもユニクロのように自社で製造し、各店舗に供給するようになっている。古代のローマ街道ではないが、デジタル化は模倣を容易にし、情報化で秘密事項は全部知られてしまう。メーカーも今まで通りにやっていける時代ではないことに早く気付かなければならないが、カバヤ・オハヨーグループでは、若い人を含めてそう考えている人が少ない。

“人を入れ替える”ことで会社を変える企業は日本にもあるが、われわれのグループでは従業員1人ひとりの考え方、モノの見方、仕事のやり方を変えていくことから始め、世界に通用する企業になりたいし、その実現可能性はあると思っている。現在のケイパビリティ（組織的能力）、置かれたポジション的にも悪くないし、失うものもあまりない。大企業になると既得権益が大きくなり過ぎて、やり方を変えるのは難しいからだ。

パナソニックでは「パナショップ」という独自の流通網があるが、家電量販店の台頭で今や“お荷物扱い”。消費者にとってはいろんなメーカーの商品がある方がいいし、量販店では店員が薦める商品を買うようになり、実は販売店のおすすめ基準はリポートだったりする。量販店で販売するとパナショップからクレームはあるし、価格の見直し要求など「負のサイクル」が始まる。食品業界ではそこまではないが、グローバル化でいろんなプレーヤーが入ってきているし、大手が築いてきた産業構造に同調する形では、決して主導権は握れない。

グループ力向上プロジェクトが目指す姿



結節点で交流が生まれグループへ波及

——世界に通用するグループになるためにやろうとしていること。

私は、「私の約束」が目指す世界観に共感して入社したが、グループ内でまだ十分理解されていないし、本気でやろうというところまで来ていない。この意識、考え方を変えていくために8月から「グループ力向上プロジェクト」を立ち上げた。これまでのHDは事業会社のできていないことを指摘していただだけ。これでは何も変えられない。グループのハブとして事業会社を横断し、もっと能動的にかかわることで、会社の枠を超えて人と人とが繋がる組織にする。事業会社にはHDを使う気持ちでやってもらいたい。ローマ街道で言えば道ができれば結節点生まれ、そこへHDや事業会社が集まり交流が生まれる。カバヤ、オハヨーから始め、グループ全体に広がっていくイメージだ。

「三流は金を残し、二流は事業を残し、一流は人を残す」というパナソニックの創業者・松下幸之助の言葉がある。どんな戦略を描いても実行するのは人であり、人が変わらなければ戦略は実行できない。まさに「事業は人なり」だ。それぞれの企業は元をたどればイノベーターであり、必要とされて生まれたのだが、必要とされる内容は時代とともに変わり、そこで変われないと企業は終わるし、変えることのできる人がいる企業が永續する。

また、10年、20年後にLDKのようにグループをけん引する企業が育たないと、グループの成長はストップする。そういった事業・企業を生み出し続けられるようになると文化が変わり、人や組織が生き生きとし続けられるグループになる。従業員一人ひとりから自分のやりたいことが自発的に生まれてくる環境をつくり、その想いを生かせる場もつくりたいと思っている。



小野田 啓人 (ライフデザイン・カバヤ)



横田 汐保 (エクセルバック・カバヤ)



加藤 史泰 (オハヨー乳業)



村山友香 (カバヤ食品)

ミュート解除
ビデオの開始

参加者 6

チャット

画面の共有

レコーディング

リアクション

退出

日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループ 内定者座談会

自身の強み、実現したいこと、どう生きたい… 入社直前の内定者4人が熱い想い語る

参加者

小野田 啓人さん (ライフデザイン・カバヤ)

加藤 史泰さん (オハヨー乳業)

村山 友香さん (カバヤ食品)

横田 汐保さん (エクセルバック・カバヤ)

日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループには来春、80人の新しい仲間が加わる予定です。今回は代表して4人の内定者に登場いただき、学生時代に取り組んだことや自身の強み、人生で実現したいこと…などについてざっくばらんに語ってもらいました。

——まずは自己紹介からお願いします。

小野田 ライフデザイン・カバヤの小野田です。和歌山大学で建築を学び、地元企業のLDKを志望しました。あと半年、県内旅行や名産品である梅酒を楽しむ和歌山生活を堪能したいと思っています。

加藤 応用研究職でオハヨー乳業に入社予定の加藤です。大学では2つに切ると2匹になって再生する不思議なプラナリアという生物について研究しています。趣味はボードゲームですが、修士論文が終わっていないのでしばらくは無理かもしれません。

村山 カバヤ食品の村山です。九州大学大学院の農学部系統にいます。専攻は食品衛生学で、食中毒を起こさないため、安全に早く菌をやっつけることができる新しい方法を開発しています。

横田 エクセルパック・カバヤの横田です。大学ではデザインを勉強しており、ビジュアルコミュニケーションに興味を持ちエクセルパック・カバヤを志望しました。

——次は皆さんの強みを教えてください。それはどういった経験で培われたのか、実際その強みを生かしてどんなことをしていますか。

加藤 新しいことに挑戦するのが好きということです。昔からだれもやっていないことに面白さを感じ、例えば対戦ゲームでは、練り上げたオリジナルの戦術で打ち破った時の喜びは大きく、そういった経験から自分で考えたことを形にする面白さ、試行錯誤することの楽しさを学びました。

最も発揮できたと思うのは、大学と大学院での研究です。中学生のころ本で読んだプラナリアを実験動物として飼うよう教授にお願いしたものの、飼育を始めると失敗の連続。そこで論文から情報を収集するだけではなく、例えば他大学の先生からアドバイスをもらうなど、多角的にアプローチすることで粘り強く研究を進めました。プラナリアは複雑な筋肉構造をしていて、正確に再生できるメカニズムを研究することで、再生医療などに応用できるのではないかと考えています。

横田 私の強みは何事にも一生懸命に取り組むことです。私はペーカリーショップでアルバイトしていますが、開店は朝7時で、スタンバイを担当する日は朝4時に起床し、業務内容をリスト化して4時半ごろ出勤します。

朝の業務は開店準備と陳列、無料サービスのコーヒーの準備などがあるのですが、一生懸命になり過ぎてコーヒーの準備を忘れてしまったことがありました。それ以降はミスを防ぐため、リストに「6時になったらコーヒーを準備」と細かく書き込んでいます。

——一生懸命な気持ちになれる原動力はどこにあるのですか。

横田 お客様からの感謝の言葉です。常連のお客様に「きょうはたくさん商品が並んでいるね」「すごく気持ちよく買い物ができた」と喜ばれ、声を掛けてもらおうと「また頑張ろう」という気持ちになります。

村山 私の強みは困難な状況においても前に進んでいこうとする力があること。大学に入るまでかな

り安全志向で、自分にできることばかりやってきしたが、同級生たちが新しいことに挑戦するのを見ると「このままでは全然成長できない」という気持ちが強くなりました。

現在の研究室への配属時、私に付いてくれた先輩が留学生で、日本語がほとんど通じませんでした。研究も遅れがちでしたが、日本語の話せる留学生に手助けしてもらい、自分で作る資料はすべて英語で作成するなど、時間はかかりましたが最終的にはスムーズにコミュニケーションを取れるようになりました。

——新しいことに挑戦する恐怖を打ち破れたのはなぜですか。

村山 入学時点で「卒業までに社会で通用する人になっておきたい」と考えていましたが、そのために一番に変えなきゃいけないところと感じたからだと思います。物事を一面で見るだけでは絶対に解決しないこともあると思うので、視野を広げ、いろんな知識を取り入れたいし、難しい状況下で前に進む上でも、さまざまな解決法、取り組み方を考えるようにしたいですね。

小野田 常に前向きな姿勢でいるところが強みだと思っています。子どものころからずっと野球をしていて、いつもチームの中心的存在でしたが、和歌山大学の野球部は全日本大学選手権でベスト8の実績がある強豪で、入部以来、なかなかレギュラーの座をつかめず、野球人生で初めての挫折を経験。どうすれば試合に出られるかを考えるようになりました。

そこでたどり着いたのが、「常に前を向き、考えている時間があれば練習する」ということ。その結果、2年生春のリーグ戦では準レギュラーとして5試合で先発出場できました。

——レギュラーになれない中で前向きな気持ちを維持できた理由は何ですか。

小野田 社会人へのステップとして、人間形成のために4年間を使ってほしいという監督の教えがあります。その姿勢があったからこそ、野球部に所属する意義をレギュラー獲得や試合での勝利に限定せず、自分を成長させる機会として捉えたことで、くじけずに最後までやり続けることができたと思います。

——日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループでは、まず自分自身が人生で何を実現したいのか、どんな生き方をしたいのかが問われ、会社は自分のやりたいことを実現するための場と位置付けられます。現時点で皆さんが人生で実現したいこと、どんな生き方がしたいのか教えてください。

村山 常に新しいことを取り入れた企画を考えたいと思います。知らないことを知ること、できることがどんどん増え、それが自分の成長にも繋がります。周囲の人にも良い影響を与えられるはず。そういう生き方をして、自分も周囲も笑顔にしたい。私は応用研究職で内定を頂いているので、今まで世の中になかった新しいモノを創り、手にした人の気持ちを明るくできればと思っています。

横田 私は好きなことを究めて、どん欲に学ぶ人生を送りたいと思っています。高校時代はずっと美術を究めようとし、大学に進学すると印刷物のデザインに興味を持ち、もっと知りたい思いが強くなっています。

小野田 抽象的ですが、「影響力のあるカッコいい大人」になりたいと思っています。以前、YouTubeでイチロー選手とトヨタ自動車の豊田章男社長の対談動画を視聴したのですが、その中で「言葉って話す人によって変わるよね」というコメントがありました。だれでも同じ言葉は使えますが、使う人が変われば世の中に対する影響力は変わる。自分も影響力を与えることのできる人になりたいと思います。

具体的には木造建築が好きで、木造建築の街をつくりたいと思っています。人間はそもそも自然の中で暮らす動物で、自然の中が一番心地いいはず。自分が本当に良いと思うモノをみんなにも知ってほしい。ぜひ実現したいと思っています。

加藤 自分自身が納得できる生き方をしたいと思っています。私はすごく優柔不断なところがあり、ささいなことでもすごく悩んでしまうのですが、どうせ悩むなら妥協せず、徹底的に悩んで自分の納得がいく決断をしたい。納得して選んだ道だからこそモチベーションを高く保つことができ、失敗しても他人のせいにせず、最後までやり抜くことができるはず。

入社後は、職人気質のオハヨー乳業でしか作れないような納得のいくクオリティーの商品を開発していきたいと思っています。いま一番興味があるのはアイスクリームで、味や食感だけじゃな

く、形状などで試行錯誤できる余地が大きいと感じています。

——最後に今日の感想をお願いします。

小野田 話すことで自分自身の考えについて理解が進み、やりたいことが再確認できました。グループの中の一事業会社であることを理解し、連携するとともに、いつかまたこういう機会があればうれしいですね。

加藤 グループ会社の方の貴重な意見を聞けてとても参考になりました。

村山 違う業種の方と話すことで知識を深めることができ、とても楽しく過ごせました。入社後にまたどこかで皆さんとお会いできたらよろしくお願いします。

横田 座談会の前は不安もありましたが、どんな方がグループの仲間として入社されるのかを知ることができ、参加してよかったと思います。

——きょうはお忙しい中、ありがとうございました。入社まであと半年、学生の間でしかできないことを心置きなくやり、来年4月には元気にお会いできることを楽しみにしています。



内定者座談会参加者



ライフデザイン・カバヤ

おのだ けいと
小野田 啓人

出身 岡山県

大学 和歌山大学
システム工学部

木造建築の街をつくりたい

野球部で全日本選手権にも出場。木造建築の街をつくるのが目標

採用
担当者
コメント

幼少期から野球を続けており、挨拶や礼儀作法を大切に前向きで熱意がある方です。LDKの想いに共感しており、我々従業員にもいい影響を与えてくれると思います。



オハヨー乳業

かとう ふみやす
加藤 史泰

出身 東京都

大学 明治大学大学院
農学研究科

徹底的に悩み納得して決断する

大学では2つに切ると2匹になって再生する「プラナリア」を研究

採用
担当者
コメント

目的をもって取り組む姿勢、チャレンジ精神もあり、自分にはない価値観についても柔軟に受け入れられる人です。加藤さんらしく活躍してくれることを期待しています。



カバヤ食品

むらやま ともか
村山 友香

出身 広島県

大学 九州大学大学院
生物資源環境科学部

開発を通じ人の気持ちを明るくしたい

安全志向から離れ、常に新しいことに挑戦し続ける社会人を目指す

採用
担当者
コメント

村山さんは聡明で、気持ちや考えを丁寧に言葉にできる人です。自分の世界を広げるために新しい環境に飛び込む勇気もあります。入社後も研究職として想いを形にし、発信してくれると期待しています。



エクセルバック・カバヤ

よこた しほ
横田 汐保

出身 岡山県

大学 岡山大学
教育学部

好きなことを究めどん欲に学ぶ

ビジュアルコミュニケーションに興味があり、好きなことを究めたい

採用
担当者
コメント

仕事を通じて、学ぶ事を一生続けたいという横田さんは、サービス精神旺盛なチャレンジャーです。今後起こりうる様々な環境変化や顧客ニーズの変化に対応すべく、パッケージのスペシャリストになってくれることを期待しています。

MARRIAGES & BABIES

2021年 グループ会社社員の結婚・出産報告

ご結婚おめでとうございます。

MARRIAGES



2021年5月19日

吉岡 健登

エクセルバック・カバヤ株式会社 企画営業部 営業業務課



2021年7月7日

小河(中川) 由里恵

ライフデザイン・カバヤ株式会社 人事部

2021年4月8日

杉山 圭太

リンク&リンケージ株式会社 IT事業部 ソリューション部 ソリューション1課

2021年5月16日

平田(野村) 夏実

カバヤ食品株式会社 関東支店 営業二課

2021年6月24日

武川 陽

オハヨー乳業株式会社 本社第一工場 処理係

2021年4月22日

長山 裕一

オハヨー乳業株式会社 関東第一工場 飲料処理係

2021年6月6日

堺 健太

ライフデザイン・カバヤ株式会社 営業本部

2021年6月26日

北野 楽

オハヨー乳業株式会社 研究開発部 デザート開発課

2021年5月5日

白崎 大河

カバヤ食品株式会社 関東工場 生産一課

2021年6月15日

本道 大夢

カバヤ食品株式会社 生産管理部 生産管理課

2021年7月5日

岡部 一馬

カバヤ食品株式会社 研究開発室 研究・開発二課

2021年7月7日

中本 樹

リンク&リンケージ株式会社 ロジスティクス事業部 配車課

2021年7月24日

白髭 駿

リンク&リンケージ株式会社 IT事業部 ソリューション部 ソリューション1課

2021年8月4日

田中 達明

カバヤ食品株式会社 品質管理部 関東品質管理課

2021年8月8日

小西（大久保） 忍

ライフデザイン・カバヤ株式会社 設計部

2021年8月15日

石井 達也

ライフデザイン・カバヤ株式会社 設計部 CAD課

2021年8月30日

田部(長岡) 美穂

オハヨー乳業株式会社 関西支店 営業三課

2021年8月31日

古田 聖季

オハヨー乳業株式会社 関東第二工場 充填係

2021年10月12日

松本 裕一郎

リンク&リンケージ株式会社 (オハヨー乳業より出向)
PSI事業部 チルド需給課

BABIES

こんにちは赤ちゃん♪



リツアキ
律昭ちゃん

2021年4月13日

藤井 克俊

専門学校岡山情報ビジネス学院 教務部



カズマ
一舞ちゃん

2021年4月27日

橋本 真年

ライフデザイン・カバヤ株式会社 倉敷支店 工事部



ハル
晴ちゃん

2021年4月30日

宇佐見 剛

ライフデザイン・カバヤ株式会社 倉敷支店 営業本部



チエ
千枝ちゃん

2021年4月30日

肥越 正和

オハヨー乳業株式会社 本社第一工場 充填係



ミオ
心滯ちゃん

2021年5月13日

谷口 俊一朗

カバヤ食品株式会社
関東工場 生産三課

谷口 愛美

カバヤ食品株式会社
関東工場 生産三課

サク
咲ちゃん

2021年5月16日

鷹塀 圭太

カバヤ食品株式会社 九州支店 営業一課



スズハ
鈴葉ちゃん 2021年5月19日

野口 敬介

カバヤ食品株式会社 生産技術部 関東生産技術課



ナナ
那夏ちゃん 2021年5月21日

河東 泰弘

ライフデザイン・カバヤ株式会社 岡山支店 営業本部



コトナ
小都菜ちゃん 2021年5月26日

江岡 徹

リンク&リンケージ株式会社 PSI事業部 菓子需給課



ミナ
実菜ちゃん 2021年6月8日

岩本 夕季

カバヤ食品株式会社 岡山工場 生産二課



オウスケ
応祐ちゃん 2021年6月20日

阿江 秀和

オハヨー乳業株式会社 研究開発部 飲料開発課



コマリ
小茉莉ちゃん 2021年6月26日

向井 豪

エクセルパック・カバヤ株式会社 生産部 生産管理課 購買係



ケンセイ
健世ちゃん 2021年7月13日

鈴木 慎也

カバヤ食品株式会社 品質管理部 関東品質管理課



ナツキ
椰暉ちゃん 2021年7月17日

森元 梨香

カバヤ食品株式会社 岡山工場 生産二課



ナルチカ
成近ちゃん 2021年7月27日

江尻 友治

オハヨー乳業株式会社 九州支店 営業一課



ライレン
雷蓮ちゃん 2021年7月28日

高橋 真彩子

株式会社ライフパートナーイケア 高槻店



コウヘイ
晃平ちゃん 2021年8月8日

小川 寛史

リンク&リンケージ株式会社 管理部 管理課



リョウスケ
涼介ちゃん 2021年8月11日

伊藤 亘

オハヨー乳業株式会社 関東第一工場 ヨーグルト処理係

ナオ
渚央ちゃん 2021年8月11日

吉貝 美里
カバヤ食品株式会社 東京支店 営業四課

双子
レント ミナト
蓮斗ちゃん **湊斗**ちゃん
2021年8月12日
川上 美衣
カバヤ食品株式会社 岡山工場 生産一課



ソナ
初菜ちゃん 2021年8月20日
高橋 正太
専門学校岡山情報ビジネス学院 教務部



アオバ
葵晴ちゃん 2021年8月22日
松田 啓
ライフデザイン・カバヤ株式会社 福山支店 営業本部



ユウシン
優心ちゃん 2021年8月24日
川野 希美
カバヤ食品株式会社 岡山工場 生産一課

エイスケ
瑛介ちゃん 2021年8月31日

田中 義章
リンク&リンケージ株式会社 PSI事業部 チルド需給課



ユウタ
悠太ちゃん 2021年9月14日
三次 章史
カバヤ食品株式会社 人事部



フウ
風羽ちゃん 2021年9月15日
小澤 拓也
オハヨー乳業株式会社 関東管理課 製造管理係



カイリ
海璃ちゃん 2021年9月20日
矢彦沢 智哉
ライフデザイン・カバヤ株式会社 福山支店 営業本部



サキ
咲稀ちゃん 2021年9月29日
木下 彩
オハヨー乳業株式会社 本社第一工場 充填係



シュン
瞬ちゃん 2021年10月9日
本庄 秀平
オハヨー乳業株式会社 関東第一工場 アイス充填係

コウダイ
功大ちゃん 2021年10月10日

豊川 直樹
オハヨー乳業株式会社 研究開発部 基礎研究室



LIFE TIME

仕事も遊びも趣味も学びも恋愛も家族も、まるっと人生!

このコーナーでは、プライベートにスポットを当てて、グループで働くみなさんをご紹介します。

会社で見せる顔とは違った一面が見えるかも!?

私の地元自慢

今回はお正月前ということもあり「私の地元自慢」がテーマです。ソウルフードやイベント、知る人ぞ知る名所・旧跡など、さまざまなエピソードとともに紹介していただきました。



田主松 克明

専門学校岡山情報ビジネス学院
事務局 キャリアサポート室

■出身：愛知県

実家近くにある、思い出いっぱいの「碧南市明石公園」を紹介します。

魅力的なフィールドアスレチックと全てのアトラクションが100円で乗れるお得さを兼ね備えた永く地元民に愛される遊園地です。幼い頃、何度も乗ったエアファイターは30年以上経った今も健在!今年の冬こそは、4歳になった息子と一緒に乗って戦いたいと思います。



栗田 理沙子

オハヨー乳業 研究開発部 デザート開発課

■出身：茨城県

私の地元、茨城県土浦市にあるパン工房小麦を紹介します。

コッペパンが人気商品ですが、おすすめは角切りペーコンフランスパンです。中学生の時に職場体験実習でお世話になった思い出があります。当時から食に関わる仕事に興味があり、美味しいものを作りたい!届けたい!の想いは今でも変わらず持ち続けています。





小川 寛史

リンク&リンケージ 管理部 管理課

■出身：広島県

小さいころから通っている広島県府中市の府中焼きを紹介します。

岡山に来てからはあまり食べられず、地元に戻るとなぜか食べたくなるソウルフード。パリパリの香ばしい生地に牛肉のミンチ！部活帰りに仲間と集まりメニューにないお好み焼きを作ってもらっていました。今では店のメニュー表に…。



松井 勝寛

ライフパートナーイケア 池袋店長

■出身：東京都

小さい頃の夏休みの楽しみだった商店街で開催される七夕まつりがあります。

1954年から続く「阿佐ヶ谷七夕祭り」。アーケードの入口に巨大なくす玉飾りが設置され、アーケード内には各商店が手作りした人気キャラクターや、世相を反映した巨大な張りぼてが飾られる一風変わったお祭りです。よく家族で上を見ながら歩いていたのを思い出します。



山田 翔平

ライフデザイン・カバヤ 倉敷支店 生産管理部

■出身：島根県

島根県のほぼ中央に位置する活火山で、ブナ、クリ、ミズナラをはじめとする自然林を有する「三瓶山（さんべさん）」を紹介します。

幼少の頃、登山、キャンプ、遊山を通じて自然と触れ合い、多くの感動を得ました。四季折々に彩られるその姿を麓にある実家から見るのが帰郷時の楽しみです。





これが私の生きる道

「働く」とは長距離走のようなもの 出産を経て変わった人生観、仕事観

Interview

長尾沙和 Sawa Nagao カバヤ食品株式会社 大阪支店 営業三課 課長

カバヤ食品(株)の長尾沙和は、2人の子どもを育てながら働く、大阪支店営業三課の課長。彼女の仕事に対する向き合い方はライフイベントを経てどう変化し、仕事と子育てを両立しながら生き生きと、自分らしく働き続けているのか。働く女性のロールモデルとして、彼女の経験を紹介する。

「お菓子が好き、中でもジュースCが一番好き」というのが、長尾がカバヤ食品を志望した動機。結婚、2度の出産と産休・育休を経験し、現在は小学生と保育園に通う2人の女の子を育てながら、若手の多い大阪支店営業三課の課長としてチームマネジメントに多忙な日々を送る。

「人と一番接する場所で働きたいと思っていた」と2004年の入社以来営業一筋。独身時代は「私24時間働けます」という言葉が決して大げさとは思わなかったほど猛烈に働き、2010年に営業の課長に抜てきされた。カバヤ初の女性管理職で、29歳という年齢も最年少だった。

前途洋々に見えるサラリーマン人生だが、実は当時、長尾は仕事の上で大きな悩みを抱え、会社を辞めることも考えていたという。本人いわく『「ここまでやりたい」「もっとやりたい」という気持ちが強くなり過ぎ、理想と現実のバランスがとれずしんどくなり、逃げ出したいようになっていたのかも」。そんなタイミングでの管理職への打診で逡巡する気持ちもあったのだが「チャレンジすることには比較的ポジティブ。環境が変わることで一度リセットできるかもしれない」という思いを胸に秘めた決断だった。

後に続く女性のため何かを変えたい

また、長尾は若いころから「カバヤにも女性のセールスは多いのに、管理職として活躍する人がおらず、結婚や出産を前に退職を選択するケースも多く、将来の道筋が見えにくい。せっかく入社したからには後に続く人のために何か1つは変えたいし、一生働きたい女性のためになれば」と考えていたそうで、

初の女性課長となったことでキャリアアップに関する目標は達成。次に取り組んだのが、新しい働き方を実現する「営業サポート課」の創設だった。

得意先回りや商談、提案資料作り、データ分析…と営業の仕事は多岐にわたる。「資料作りやデータ分析など皆が同じことをする必要はなく、そんな業務を集約してサポートする部署が支店にあれば営業はもっと外回りに時間を割けるようになるはず」と当時の支店長に直談判。本社の了解も得て2014年1月、女性の働き方の選択肢ともなる新たな部署が東京と大阪に誕生し、長尾が課長に就任した。ちょうど第一子の妊娠と重なるタイミングだった。

子どもを産んだことで長尾の心境には大きな変化が生まれ「時間軸で仕事をし始めた」という。それまでは自分のためだけに「無限の時間」を注ぎ込んで働き、得意先からも「よく結婚できたな」と感心されるほどだったが、「仕事をする上で見えるものと手の届くものは違い、見えるものをすべてやると他にしわ寄せがいく。ゴールはしっかり見据えながら、必要（重要）なものを選ぶことを考えるようになった。（出産を経験し）自分も大人になった」と当時の心境を振り返る。

「ごめん」と言える関係性

2度目の産休・育休から復帰（2018年9月）した時点では組織が変わっていたため営業の一般職となり、戸惑いもあったが、半年ほどすると仕事とプライベートのバランスもうまく取れるようになり、良い意味で肩の力が抜け「周りの助け」を素直に借りられるようになった。課長への再登用も「午後6時には帰る。子どもが熱を出したら休む、という状態で受ける勇氣はなかった」と一度は固辞したのだが、子どもを産んだことによる意識の変化、支店長をはじめ同僚たちとの関係性が深まったことで、「今なら何かあっても『ごめん、お願い』と言える」。昨年11月、安心して現在のポストを受諾した。

☺ 一日のスケジュール

7:00	8:00	9:00	10:30	12:00	13:00	18:00	20:00	22:00	0:00
起床 朝食 子どもの支度	登園の 付き 添い	出社 メール チェック チームの 体調確認	書類作成 管理業務 など		個別ミーティング コミュニケーションタイム 得意先同行など	退社 子どもの迎え	夕食 入浴	子ども就寝 洗濯 洗い物など	就寝

管理職としてのスタンスについて長尾は「前は若かったこともあり、ただただ走っていただけ。自分が前に立って数字をガンガン伸ばしてメンバーを楽にするので、背中を見て育ってほしい。資料を作ってデータを分析し、こんな提案をしてこんなに喜ばれたということを見せるのが仕事だと思い込んでいた」と言う。しかし、年齢を重ねて再び管理職となった今では、「自分が前に立つのではなく、メンバーに成功体験を積んでもらうための環境をつくる、縁の下の力持ちにならないといけなかったんだなと感じるようになった。今では商談がうまくいった報告を受けると、自分のことより数百倍うれしい」と意識が変わった。「見えているもの、手の届くものは1人ひとり違い、それぞれの能力に合った働き方を大切にする」という考え方は、出産を経験し、人生観が大きく変わったことによるものだろう。

カバヤで働き続ける原動力について、長尾は「自分が迷っているタイミングで新たにチャレンジできる環境を与えてもらったことが大きい。かかわった方々が愛をもって育ててくれたから私はこの会社を好きでいられるし、原点の『ジュー C が好き』という気持ちは今も変わらない」と話す。

職場でのスーパーウーマンぶりからは想像しづらいが、実は「無趣味でプライベートはスーパーインドア派」。今後も仕事では「どんなにしんどくても常にポジティブでありたい」と言う一方、家庭では良き母親として「子どもとパンを焼いたり、ゆったり過ごしたい」と長尾。若手社員に向けては「働くことは長距離走と同じで、急ぎ過ぎると必ず息切れする。チャンスを逃してはダメだが、長く走るために時には歩くことも大切。焦らず、自分のペースを守って進んでほしい」とエールを送る。

インタビューの様子は ALL for ONE web にて動画で公開中！ 上司や部下のコメントも紙面では伝えきれない内容も。



日本カバヤ・オハヨーホールディングスからのお知らせ

ALL for ONE web スタート!

よりタイムリーに、よりフレキシブルに、グループの「今」を皆さんに届けます。
インタビュー記事などでは随時動画も活用し、文字とビジュアルを組み合わせで「私の約束」を1人ひとりが具体化していく上の気付きになる発信に努めます。どうぞご期待ください。

利用するには事業会社別にユーザー名とパスワードが必要になります

ユーザー・パスワードに関してはホールディングス ブランディング戦略室 山澤 (n_yamazawa@kabaya-ohayo.jp) まで

ログインページ <https://all-for-one-web.com>

※閲覧に伴う通信費（パケット代）は利用者のご負担となります。通信費はご利用の通信会社、ご契約プランにより内容が異なりますので、詳細につきましては契約会社へお問い合わせください。



ログインページへ

ミス・ワールド 2021 日本代表は星たまきさん



山澤 七海

日本カバヤ・オハヨーホールディングス
ブランディング戦略室

例年、日本カバヤ・オハヨーホールディングスがスポンサーする「ミス・ワールド2021日本大会」が10月12日にヒューリックホール東京にて行われました。

応募総数7,586名からミス・ワールド2021日本代表に輝いた星たまき(20)さんは、3歳から高校卒業までアメリカで過ごし、現在は早稲田大学に通う大学生。日本語・英語・スペイン語を話すトリリンガルで、昨年大会では準ミスのひとりにも選ばれています。

ミス・ワールドは、“Beauty with a purpose (目的のある美)”をスローガンに、美に集まる力を社会貢献に活かすことを目的とする世界三大ミスコンのひとつ。見た目の美しさだけでなく、“心”の美しさが審査基準の大きな割合を占めます。グランプリの星さんは食品ロスをテーマにした絵本を自主出版し、世界が抱える社会問題を子どもたちに分かりやすく伝える活動に取り組んでおり、その活動も高く評価されました。

「日本人なのだから日本人のアイデンティティを見つけ

たい」という想いでアメリカから日本に戻ってきた星さん。「大学卒業後は、日本の大学院に進み、日本のことをもっと知り、そして将来は日本の代表として、国連など世界の機関で働きたい」と、将来の夢も語っていました。

日本人としての誇りと自信と勇気を胸に挑むミス・ワールド世界大会は、12月16日プエルトリコで開催。日本人初の世界一に期待がかかる星さんの活躍は、次号でも紹介したいと思います！



Profile

ミス・ワールド2021日本代表
星 たまき

出身地:東京都東久留米市

身長:175cm

早稲田大学社会科学部3年

オハヨー乳業

大きな果実小さな"ぜいたく"キャンペーン実施中!



千田 ゆかり

オハヨー乳業
カテゴリー戦略部 ヨーグルト企画課



ぜいたく果実ヨーグルトは、まろやかなヨーグルトにフルーツを合わせた商品で、一度食べてもらえれば他にないおいしさを実感してもらえらると思っていますのですが、食べたことがない人にどうやって手に取ってもらうかが課題でした。

そこで、今回のキャンペーンではトライアル購入促進を狙い、1つの購入で応募できるコースを作りました。また、商品・キャンペーンを知っていただくために、SNSでターゲットを絞った広告を配信しています。景品は、コロナ禍をきっかけ

に自宅で過ごす時間が増えたことを受け、おうち時間を少しぜいたくにするものにしました。

お薦めはいちご賞です! デラックス等級の静岡県産新品種イチゴのきらび香と、定番品種の紅ほっぺを食べ比べできるセットです。コロナ禍でいちご狩りの客数や外食需要が減少しており、困っている国内農家を応援したいという想いで現地JAと取り組みました。

ぜひ、皆さまも、ぜいたく果実ヨーグルトをご賞味ください。

オハヨーバイオテクノロジー

ロイテリヨーグルトが「第8回健康医療アワード」を受賞



玉井 早智

オハヨーバイオテクノロジー
ブランドマーケティング課 課長

▲健康医療アワード授賞式の様子

(左から徳植公一第13回日本健康医療学会学術大会会長、浅沼常務、佐藤元彦日本健康医療学会理事長)

ロイテリヨーグルトが一般社団法人日本健康医療学会の選定する「第8回健康医療アワード」を受賞しました。

「健康医療アワード」とは、人間が健康に生きていくための健康医療に役立っている製品などを推奨し、奨励していくことを目的としているアワードです。

第8回の今回の選考に当たっては、今まで健康医療に役立ってきたという実績に基づいて3000品目の中から5品目を選定されました。そのうちの一つとして、お口から健康を考える『ロイテリヨーグルト』が健康への貢献度の高さが評

価され、受賞の運びとなりました。

去る2021年9月26日に建長寺（神奈川県鎌倉市）で、第13回日本健康医療学会学術大会の中で「健康医療アワード授賞式」が行われました。当社グループのロイテリ事業を統括する、オハヨーバイオテクノロジーの浅沼智明常務取締役が表彰状を授与されました。

オハヨー乳業およびオハヨーバイオテクノロジーは、『ロイテリヨーグルト』を通じて、健康に寄与する口腔ケアの大切さを多くの方へ伝える活動を引き続き実施していきます。

ロイテリヨーグルトをお楽しみいただくレシピのご紹介



ロイテリ公式ストアでは、「ロイテリヨーグルト」を毎日、ご家族で楽しくお召し上がりいただけるアレンジレシピを掲載しています。

本レシピは料理研究家の長田絢（おさだあや）さんに監修いただきました。

長田絢さんは食の専門家として、料理番組への出演、情報誌・WEBコラムへの執筆などを行っており、レシピ制作や店舗メニュー開発、フードコーディネーター、商品開発等など食の分野で幅広く活躍されています。

今回は朝食にもおすすめの一品をご紹介します！

小松菜バナナスムージー

材料(2人分)

小松菜…30g
バナナ(完熟)…1本
牛乳…100ml
ロイテリヨーグルト…1個
バナナ、チャービル(トッピング用)…各適宜

料理研究家
おさだ あや
長田 絢さん

作り方



1

小松菜、バナナは適当な大きさに切る。



2

材料を全てミキサーに入れ、攪拌し、グラスに注ぐ。



3

お好みで、バナナ、チャービルをトッピングする。
※作ったら保存せずすぐに飲みましょう。

★ポイント 子どもが葉野菜を苦手とする原因は、繊維が残ることと青臭みです。

スムージーにすることで両方解決し、砂糖不使用でもロイテリヨーグルトとバナナの自然な甘みでおいしく飲めます。

その他のレシピはこちらよりご覧ください

→https://shop.ohayo-reuteri.com/yogurt_recipe/



ライフデザイン・カバヤ

福岡県に九州初の展示場 初年度 30 棟の受注目指す



端場 敦思

ライフデザイン・カバヤ
九州エリア長

ライフデザイン・カバヤは、10月9日、福岡県福岡市中央区笹丘1-21-23のKBCマイホーム展ふくおか中央会場の総合展示場内に、九州初の展示場をオープンしました。

少子高齢化に伴う市場縮小対策として四国、関西へのエリア拡大に続き、九州進出を決めました。展示場は、地下鉄七隈線の六本木駅から約1.5km南に立地。モデルハウスは木造2階（延べ244㎡）の規模で、CLTハイブリッド構法を採用。船をイメージした外観デザインで、木や石など自然素材を取り入れています。

1階はリビング、キッチン、和室、浴室、トイレなどで、2階は洋室や寝室、チャイルドコーナーなどを設けました。スタッフは5人で、初年度の目標受注棟数は30棟を目指します。

九州エリアでの知名度はほぼありませんが、これまでのノウハウを生かし、九州でも安心して快適に暮らせる住まいづくりを浸透させたいと思います。グループ会社の皆さんもご協力よろしくお願いします。

ライフデザイン・カバヤ

倉敷に脱炭素モデルハウス IoT、省エネ、防災に対応



友杉 金作

ライフデザイン・カバヤ
倉敷エリア長

ライフデザイン・カバヤは、10月2日、倉敷市玉島乙島2528-20にIoT、省エネ、防災をコンセプトにしたモデルハウスをオープンしました。

木造2階（延べ130㎡）の規模で、木造軸組金具工法を採用。IoT活用ではエアコンや照明、電気錠などをスマートフォンから操作できる専用アプリを使用しています。また、太陽光発電と蓄

電池を連携させ、電力の効率化を図る創蓄連携システムを導入。水害時の避難場所として防災用のロフトを設置し、洗面室の床下には貯水タンクを完備しています。

今後もニーズに合わせて住宅に対する脱炭素や防災の企画を強化していきますので、興味のある方はぜひ当社へご相談ください。

カバヤ食品

ピュアラルグミが季節限定パッケージにリニューアル!



廣井 良伸
カバヤ食品
広報室



カバヤ食品は、2021年11月からピュアラルグミを冬季限定パッケージにリニューアルしました。

冬季限定パッケージは、現行品のデザインを踏襲しつつ、季節感を感じられるデザインにしています。パッケージ素材であるアルミの地色を生かし、白銀の世界を表現。降り積もる雪の中に

大きく配置されたフルーツが象徴的です。また、期間限定フレーバーとして、あまおうの持つぜい沢で濃厚な味わいととちおとめの持つ華やかな香りを組み合わせた「ピュアラルグミ 2つのいちご」も発売しました。

ぜひ、皆さまもご賞味ください。

PICK UP TOPICS!

カバヤ食品

日本発のプロダンスリーグ「D.LEAGUE」とスポンサーシップ契約

カバヤ食品は、株式会社Dリーグ（代表取締役CEO：平野岳史、代表取締役COO：神田勘太郎）が運営する日本発のプロダンスリーグ「D.LEAGUE」とスポンサーシップ契約を結びました。

ダンスは、チームワークやコミュニケーション、自己表現力を育み、親子で楽しめるスポーツであり、性別や年齢、国や言葉を超えて、音に合わせ身体を動かすだけで、だれとでもつながることができるコミュニケーションツールでもあります。ダンスが持つ「人とのつながり」は、カバヤ食品が創業から大切にしている精神「We have Caramel」と共通しています。

当社はダンスを通じて、「親が子を想い、人が人を想う」。そういった人とのつながりを育むことを目指し「D.LEAGUE」を応援していきます。

「D.LEAGUE」は日本発のプロダンスリーグとして2020年8月に発足。21年11月1日時点で11チームが所属しています。21-22シーズンは11月14日に開幕し、しのぎを削っています。各試合はオフィシャルアプリのほか、さまざまなプラットフォームから視聴可能です。ぜひ一度、ご覧ください。

D.LEAGUEホームページ <https://home.dleague.co.jp/>

オハヨー乳業

牛乳を飲んで、乳製品を食べよう!



櫻井 克久
オハヨー乳業
酪農部

この数年、全国的に需要期に牛乳、バターが品薄となることがあり、酪農乳業界は生乳生産増強に取り組んできました。やっと成果が出始め、今期の生乳生産は増える一方、コロナ禍が影響し、需要は業務用を中心に低調となり余り気味です。

もともと需要が低く、学校給食牛乳が休止する期間（年末年始、春休み）は、生乳をバターや脱脂粉乳に加工しますが、全国

の乳業工場で処理能力を超えて余る見込みです。その量なんと5,000トン。処理できない生乳は、廃棄するしかありません。



廃棄を避けるため生乳の減産を行うと、コロナ後の需要回復に対応できず、牛乳が品薄になるおそれがあります。酪農乳業界では年末年始、春休みに率先して牛乳を飲む、#1日1L運動（1家族1日1L牛乳を飲みましょう）を推奨しています。

年末年始、年度末などのせわしない時期に、牛乳を飲むことでホッとすると時を過ごせると思います。この機会にみなさんのご家族、ご友人にも牛乳・乳製品を勧めていただきますようお願いいたします。

みっちゃんのおうちごはん

いただきます!

食品メーカーをグループに持つ企業として、従業員の皆さんに身近なところから「食」に興味を持ってほしいという想いで「みっちゃんのおうちごはん」をお届けします。

当グループのシェフであり、フードコミュニケーターでもある光野英世が、心と身体にやさしく、作る人も食べる人もみんなが笑顔になれるような料理レシピをご紹介します。



今回のお料理

フライド・チキン & ザワークラウト

みんな大好き！世界的に有名な、某ファーストフード店のフライド・チキンのレシピを再現しました。秘伝のレシピであるハーブとスパイスの配合を知っているのは、世界でたったの3人しかないと言われています。使用するスパイスの種類は多いですが、合わせて保存しておけば、様々な料理にアレンジできます。キャベツを発酵させたさっぱり味のザワークラウトは、付け合わせにぴったり。クリスマスパーティーを彩るお料理として、ぜひチャレンジしてみてください！



フライド・チキン 材料（四人分）

ブライン液(水:400mlに対して塩:20gを混ぜた塩水)

鶏肉…………… 4枚
水…………… 400ml
塩…………… 20g
小麦粉…………… 適量
米粉…………… 適量

(※米粉がない場合は小麦粉のみでも可)

秘伝のミックススパイス ※1瓶(27g)とする。

★パプリカパウダー …… 2瓶	★ジンジャーパウダー …… 1/2瓶
★白コショウ…………… 1.5瓶	★セロリパウダー …… 1/2瓶
★ガーリックパウダー …… 1瓶	★バジルパウダー…………… 1/4瓶
★塩…………… 1/2瓶	★タイムパウダー…………… 1/4瓶
★黒コショウ…………… 1/2瓶	★オレガノパウダー…………… 1/6瓶
★マスタードパウダー…………… 1/2瓶	

※今回はS&BやGABANのスパイス・ハーブを使用しています。

作り方

下準備

ジップロック(密閉容器でも代用可)に水400mlと塩20gを入れてブライン液を作り、鶏肉を漬ける。冷蔵庫で4時間～1晩寝かせる。



① ジップロック(ボールやバットでも代用可)に小麦粉と米粉を半々の割合で入れて混ぜる。



② ①に★スパイスを入れ混ぜる。(割合は粉:スパイス=2:1)



③ 鶏肉をお好みのサイズに切る。



④ ③の鶏肉を②のジップロックの中に入れて全体に混ぜる。

⑤ ④から鶏肉を取り出し余分な粉を落とす。



⑥ 160℃の油でひっくり返しながらか5分程度揚げる。

⑦ 油から鶏肉を取り出し、2分ほど休ませ余熱を通したら完成。

ザワークラウト (乳酸キャベツ)

材料 ●キャベツ … 半玉 ●塩 … 小さじ2



- ① キャベツを千切りにする。
- ② ジップロックに①を入れ塩を入れる。
- ③ ②をジップロックの上からよく揉む。
- ④ 直射日光を避け常温で3～4日放置する。
- ⑤ 5日目以降は冷蔵庫での保管を推奨。

※ザワークラウトは発酵乳酸食品です。イースト菌で発酵させたパンやビール、麹が必要な酒や味噌などの発酵食品と違って、ザワークラウトはキャベツの葉にすんでいる微生物たちが発酵をスタートさせ、自然に発生した乳酸菌によって酸味が生まれ、発酵していきます。

みっちゃん豆知識 (ブライン液編)

どんなお肉も柔らかくジューシーに仕上げてくれる魔法の水「ブライン液」。ブライン液の語源は、「塩水」または「塩水に漬ける」といった意味を持つbrineだそうです。今回使用している鶏肉だけでなく、牛肉や豚肉にも応用でき、煮る・蒸す・焼く・揚げるなど、どんな調理法でもおいしく仕上がります。塩分量が多すぎたり、1晩以上漬けると、お肉の水分と旨味が抜けてパサつくので、注意してくださいね。

ミックススパイスは野菜炒めやチャーハンにも使えるので多めに作っておくのもオススメです。フライド・チキンは冷めても美味しいのでお弁当にもぜひ!!! (編集部山澤)

日本カバヤ・オハヨーホールディングス 人事部より

会社に対して質問・意見・提案をしても何もフィードバックがない、
納得できないことがある、現場にはこんな問題がある・・・等々、
会社に対する皆さんからの声をお寄せ下さい。

会社を善くしたい、働く環境を改善したい・・・等々。
「より善くしたい」という想いが前提になっているご意見であれば、
あなたの発言を尊重して守り、個の利益・利害を阻害することなく、
全て受け付け、対応します。

「ONE for ALL」

個の発する意志は自由。
一人の悩みは多くの仲間の悩み。
一人の意見、提案は多くの仲間を助けるもの。

「ALL for ONE」

事業は人なり。
社員という言葉で大きく括らず、一人ひとりの意志に向き合います。

連絡先: 日本カバヤ・オハヨーホールディングス 人事部 担当:北山

Mail: info@kabaya-ohayo.jp

ALL for ONE web

バックナンバー、役員の対談、インタビュー動画、web版のみのコンテンツもあります！

利用するには事業会社別にユーザー名とパスワードが必要になります

ユーザー・パスワードに関してはホールディングス ブランディング戦略室 山澤 (n_yamazawa@kabaya-ohayo.jp) まで

※閲覧に伴う通信費(パケット代)は利用者のご負担となります。通信費はご利用の通信会社、ご契約プランにより内容が異なりますので、詳細につきましては契約会社へお問い合わせください。

ログインページ



all-for-one-web.com

編集後記

今回のALL for ONEでは、エクセルバック・カバヤの経営陣3人を取り上げました。昨年、40代で久しぶりのプロパー役員となった彼らにとって、業績が低迷し、離職者も相次いだ厳しい時代にモチベーションを支えたものは「仲間」の存在でした。従業員同士のけんかが絶えず、時には何週間も口を利かないこともありながら、いざ仕事になれば一致団結して突き進む。そんなバイタリティあふれる自由な社風が、組織の整備が進むとともに、うまく回り始めている様子が伝わる取材でした。品質管理の基準づくりや、全従業員が気付いたことを言い合う職場環境改善活動など、彼らが主導する新たな取り組みも始動しており、成果を取材できる日が楽しみです。(大森)



投稿・ご意見募集中！

「現場でこんな問題がある」「自分のアイデアを聞いてほしい」などの意見やALL for ONEの感想や疑問点をアンケートに記入して送ってください。ご意見、ご感想をお待ちしています。



アンケートサイトへ

日本カバヤ・オハヨーホールディングスグループ
Communication Magazine "ALL for ONE" Vol.30

発行: 2021年12月24日
制作: 日本カバヤ・オハヨーホールディングス ブランディング戦略室
東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル10階
TEL: 03-3222-7311

NIPPON
KABAYA OHAYO
HOLDINGS
INC.

ONE for ALL

真の欲求を究めて、ホンモノをカタチにする